

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

解 答 用 紙 (理 科) その 1
(医学部医学科)

1

(1) $\frac{v}{2L}$	(2) (c) $\sqrt{\frac{mg}{\rho}}$
(3) ア c	イ a
(4) $4x_1$	(5) $4Fx_1$
(6) $3x_1$	(7) $\frac{25}{9}$
(8) エ 3	オ 9 カ $\frac{1}{3}$

採点欄	
1	

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

解 答 用 紙 (理 科) その2
(医学部医学科)

2

(1) QvB	(2) (ウ)	(3) (エ)
(4) $\frac{mv}{QB}$	(5) $\frac{2\pi m}{QB}$	
(6) (a) (ウ)	(b) (ア)	
(c) (イ)	(d) (ヰ)	
(e) (コ)		
(7) $\frac{2\pi mv' \sin \theta}{QB}$	(8) $\sqrt{\frac{2Q_1 V}{m_1}}$	
(9) (イ)	(10) $\frac{Q_1 B^2 d^2}{8V}$	
(11) $4 \cdot \frac{z_2}{z_1} \cdot m_1$	(12) (ウ), (エ), (ク)	
(13) $\frac{2m_3}{Q_3 B} \sqrt{v_3^2 + \frac{2Q_3 BV}{m_3}}$		

採点欄	
[2]	

氏名

受験
番号

解 答 用 紙 (理 科) その3
(医学部医学科)

3

(1)	$\sqrt{\frac{2h_0}{g}}$	(2)	$\sqrt{2gh_0}$
(3)	$e\sqrt{2gh_0}$	(4)	$e\sqrt{\frac{2h_0}{g}}$
(5)	$e^2 h_0$	(6)	$\frac{h}{1 - e^2}$
(7)	$\sqrt{\frac{2h(1+e)}{g(1-e)}}$	(8)	$s\sqrt{\frac{2g(1-e)}{h(1+e)}}$
(9)	$\frac{1-e}{1+e}s$	(10)	mU_A
(11) 小球A	$U_{A'} = \frac{M-m}{M+m} U_A$	ピストンB	$U_{B'} = \frac{2m}{M+m} U_A$
(12)	$\frac{M-m}{M+m}$	(13)	$\frac{4}{3}h$
(14)	$s\sqrt{\frac{2g}{3h}}$		

採点欄	
3	

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

解 答 用 紙 (理 科) その 4
(医学部医学科)

4

(1) 問 1

ア
④

問 2

イ	ウ	エ	オ	カ	キ
①	②	③	①	③	②

問 3

A	B	C	D
$\frac{[NO_2]^2}{[N_2O_4]}$	$\frac{1-x}{V}$	$\frac{2x}{V}$	$\frac{4x^2}{(1-x)V}$

問 4

計算過程

$$K_c = \frac{4x^2}{(1-x)25} = 1.6 \times 10^{-2}$$

$$40x^2 + 4x - 4 = 0$$

$$10x^2 + x - 1 = 0$$

$$x = \frac{-1 \pm \sqrt{1+4 \times 10}}{2 \times 10} = \frac{-1 \pm \sqrt{41}}{20} = \frac{-1 \pm 6.4}{20} = 0.27, -0.37$$

$x = 0.27$ が答え

$$[N_2O_4] = \frac{1-x}{V} = \frac{1-0.27}{25} = 0.029 \text{ mol/L}$$

$$[NO_2] = \frac{2x}{V} = \frac{2 \times 0.27}{25} = 0.022 \text{ mol/L}$$

$[N_2O_4]$

0.029 mol/L

$[NO_2]$

0.022 mol/L

(2) 問 1

ア	イ
褐色	酸素

問 2

A	B
+7	+2

問 3

過酸化水素	$H_2O_2 + 2H^+ + 2e^- \rightarrow 2H_2O$
ヨウ化カリウム	$2I^- \rightarrow I_2 + 2e^-$

問 4

計算過程

捕集された気体には発生した気体と水蒸気が存在するため、発生した気体の物質量 n [mol] は気体の状態方程式を用いると、

$$n = ((1.04 \times 10^5 - 4.0 \times 10^3) \times 16.6 \times 10^{-3}) / (8.3 \times 10^3 \times 300)$$

$$= 6.66 \dots \times 10^{-4} \text{ mol}$$

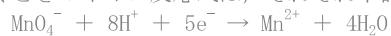
発生した気体の物質量

6.7×10^{-4} mol

問 5

計算過程

過マンガン酸カリウムが酸化剤、過酸化水素が還元剤としてはたらくときのイオン反応式は、それぞれ下記のように書ける。



よって、1 mol の MnO_4^- は H_2O_2 から 5 mol の電子を受け取り、1 mol の H_2O_2 は MnO_4^- に 2 mol の電子を与える。過酸化水素と過マンガン酸カリウムは過不足なく反応しているため、 MnO_4^- が受け取る電子の物質量と、 H_2O_2 が与える電子の物質量は等しい。過酸化水素のモル濃度を x [mol/L] とすると、

$$(2.00 \times 10^{-2} \times 12.0 / 1000) \times 5 = (x \times 20.0 / 1000) \times 2$$

$$x = 3.00 \times 10^{-2} \text{ mol/L}$$

過酸化水素水のモル濃度

3.00×10^{-2} mol/L

採 点 欄

4

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

解 答 用 紙 (理 科) その 5
(医学部医学科)

5

問 1

ア	イ
フッ素	臭素
ウ	エ
ヨウ素	酸化

問 2

オ
②
カ
④

問 3

① $2 \text{KCl} + \text{I}_2$	② 反応しない
-------------------------------	---------

問 4

キ
2
ク
Cl^-

問 5

a の解答	a の根拠
生じない	Ag^+ と Cl^- の濃度の積は $1.0 \times 10^{-7} \times (1/2) \times 2.0 \times 10^{-3} \times (1/2) = 0.5 \times 10^{-10}$ であり、溶解度積の値 1.8×10^{-10} よりも小さいため沈殿しない。
b の解答	b の根拠
黄色	Ag^+ と I^- の濃度の積は $4.0 \times 10^{-7} \times (2/4) \times 2.0 \times 10^{-3} \times (1/4) = 1.0 \times 10^{-10}$ であり、溶解度積の値 2.1×10^{-14} よりも大きくなるため沈殿する。

問 1

ア	イ	ウ
銑鉄	鋼	クロム
エ	オ	
ニッケル	水素	

問 2



問 3

1.2 億トン	名称	沈殿の色
	ヘキサシアニド鉄(III)酸カリウム	濃青色

問 5

1) 物質量	2) 係数 n
$5.0 \times 10^{-3} \text{ mol}$	7

2)の計算過程

$\text{FeSO}_4 = 152$, $\text{H}_2\text{O} = 18$ より, 硫酸鉄水和物 $\text{FeSO}_4 \cdot n\text{H}_2\text{O}$ の式量は, $152 + 18n$ とあわらされ, この試料 1.39 g の物質量は, $1.39 / (152 + 18n)$ mol となる。 $1.39 / (152 + 18n)$ mol = 5.0×10^{-3} mol より, $n = 7$ と求められる。

採点欄

5

氏名

受験番号

解 答 用 紙 (理 科) その6
(医学部医学科)

6

(1) 問 1

組成式
CH ₂ O

計算過程

$$\text{炭素の質量} : 33.0 \times 12/44 = 9.00 \text{ mg}$$

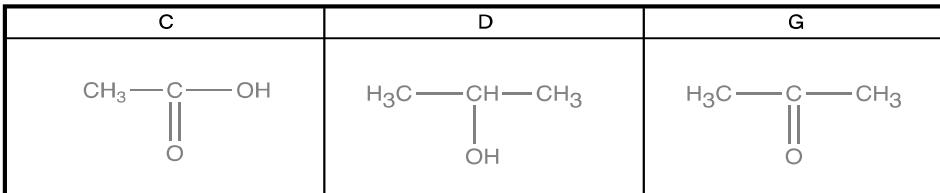
$$\text{水素の質量} : 13.5 \times 2/18 = 1.50 \text{ mg}$$

$$\text{酸素の質量} : 22.5 - 9.0 - 1.50 = 12.0 \text{ mg}$$

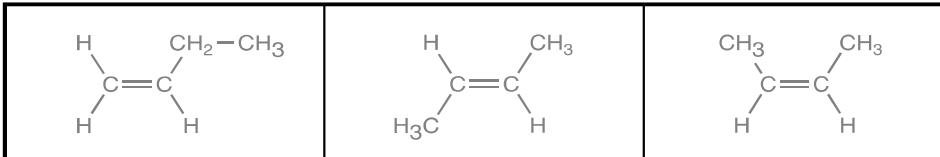
よって各元素の物質量比は、

$$\text{C} : \text{H} : \text{O} = 9/12 : 1.5/1 : 12/16 = 1 : 2 : 1.$$

問 2

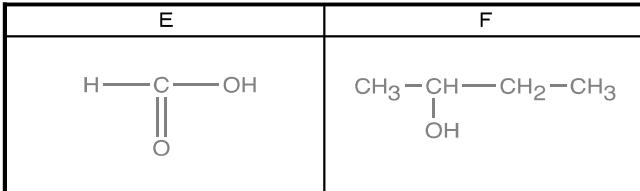


問 3

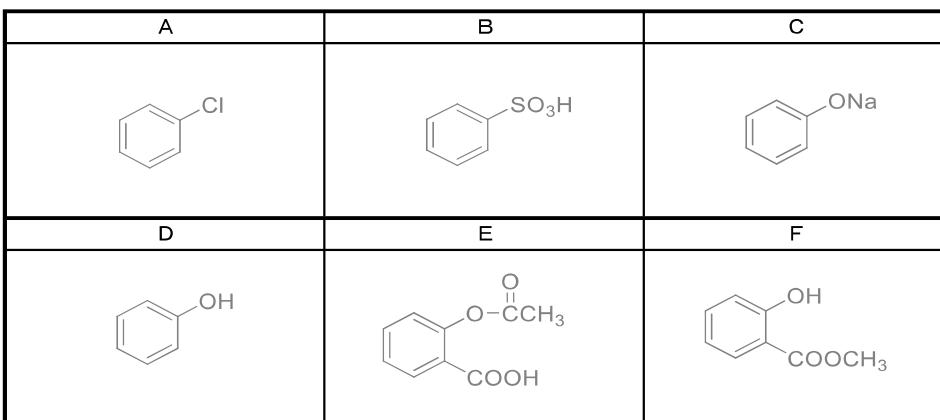


問 4

(2)



問 1



問 2

ベンゼンスルホン酸

アセチルサリチル酸

問 3

二酸化炭素

採 点 欄

6

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

解 答 用 紙 (理 科) その7
(医学部医学科)

7

(1) 問 1

I	II	III
④	①	⑤

問 2

③

問 3

A	B	C
塩化物イオン	水酸化物イオン	水酸化ナトリウム

問 4

計算過程

高分子化合物IIIの平均重合度をNとおいて、繰り返し単位の式量をかけて
表記すると、分子量は $(132+60)N=192N$ である。

$$192N=9.6 \times 10^5 \text{ より } N=5.0 \times 10^3$$

高分子化合物IIIの繰り返し単位1個あたりエステル結合は
2個含まれるので、1分子中のエステル結合の数は
 $5.0 \times 10^3 \times 2 = 1.0 \times 10^4$ 個

エステル結合の個数

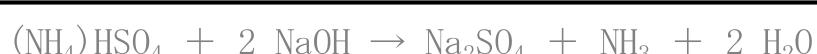
$$1.0 \times 10^4 \text{ 個}$$

(2) 問 1

ア	イ	ウ
アミノ	カルボキシ	ペプチド
エ	オ	
一次構造	酵素	

問 2

1)



2)

リービッヒ冷却器

3) 計算過程

2×希硫酸の物質量 = 滴定に使用したNaOHの物質量 + 吸収されたアンモニアの物質量
の関係が成り立つ。

$2 \times 0.100 \text{ mol/L} \times 100 \text{ mL} = 1.00 \text{ mol/L} \times 18.4 \text{ mL} + \text{吸収されたアンモニアの物質量}$

吸収されたアンモニアの物質量 = $1.6 \times 10^{-3} \text{ mol}$

アンモニアの物質量

$$1.6 \times 10^{-3} \text{ mol}$$

4) 計算過程

窒素の物質量は 3)のアンモニアの物質量に等しい。

そのため窒素の質量は以下の式で表せる。

$$\text{窒素の質量} = 3) \text{のアンモニアの物質量} \times 14$$

$$= 1.6 \times 14 \times 10^{-3} \text{ g.}$$

$$\text{タンパク質の質量} = \text{窒素の質量} / 0.16$$

$$= 1.6 \times 14 \times 10^{-3} / 0.16 = 0.14 \text{ g.}$$

タンパク質の質量

$$0.14 \text{ g}$$

採点欄

7